

# ①秋晴れのハリケーンズ（日大 VS 法政戦）

2020年10月31日

今年の秩父宮ラグビー場は、約9か月間ラグビーの試合が行われないうまま、閑な時を過ごしていたようです。緑の芝生は青々として、刈りこまれた芝生もきれいにひかれたラインも本当に美しい、本場英国のラグビー場のようにも見えました。

久しぶりに秋晴れのラグビー日和。われら日大ハリケーンズの秩父宮登場で、古豪法政大学との関東リーグ戦観戦の為、秩父宮ラグビー場を訪れました。

どうでしょう、お子さんがラグビーをしているのですから、ある程度大学ラグビーにも関心を持っていただこうと思ひまして、栄えある第1回目は、麻生ラグビースクール（これからはARSと書きます）が練習でお世話になっていますわれら日大ハリケーンズの試合を通じて知っていただきたい情報をつらつらと書いてみます。是非、最後までお付き合いください。

そもそも日本大学はどこのリーグに所属しているのか、ご存じですか？

そう、関東大学リーグです。そこにはどんな学校が所属しているのでしょうか。お答えからお知らせしますと「関東大学リーグ1部」には8チームが所属していて、この秋にリーグ戦総当たり戦を行い、順位を競います。「関東大学リーグ戦グループ」とは別に「対抗戦グループ」もあります。

「対抗戦グループ」は、同じく8チームで構成されていて、皆さんがよくご存じの早稲田大学、明治大学、帝京大学、慶応義塾大学などがこちらのグループに属しています。なんで、こんな風にグループが分かれたのでしょうか、という疑問が湧いてきますが、このお話はまた次の機会といたしましょう。

日本大学は、東海大学、流通経済大学、法政大学などと一緒に関東大学リーグ戦のグループに属して戦っています。本日は法政戦。今週は4試合目で残すところ3試合です。流通経済大、大東文化大、そして最後に昨年度の覇者、東海大学戦（12/5）となります。

本日の法政戦は、最終的にはトライ数では日大ー法政、5本と4本と僅差でしたが、ゴール数の差で35ー22と日大が勝ちました。試合の点差はそれなりにあるのですが、トライ数ではあまり変わらない、というところもラグビーの興味深いところでもありますよね。

日大ハリケーンズのユニホームのチームカラーは、ブラックとレッド。でも、スクールカラーは、ピンク（桃色）と云われるのですが、実は緋色（赤）なんだそうです。赤は多くの大学でも採用されている色でもあり、日本を代表するカラーとして、「桃色（ピンク）」になった経緯があるそうです。

今日で4連勝の日大ハリケーンズ。ARSのみんなに折ってもらった千羽鶴のお陰?!で今期は強いのかな。ということで、試合後ARSのみんなが折り紙で鶴を折って写真をパネルにして日本大学ハリケーンズのお兄さんたちに贈ってきました。

今期、日大ハリケーンズの優勝を麻生RSの皆さんで祈念しましょう!!